



2019年9月2日

各位

日本青果物ブランド推進協議会による 第1回ブランド認証が行われました

一般社団法人日本野菜ソムリエ協会（東京都中央区：理事長 福井栄治）が参加している日本青果物ブランド推進協議会（東京都中央区：会長 山田敏之、こと京都株式会社 代表取締役）で、この度、第1回目の認定が行われ、数種の青果物が日本青果物ブランドとして認証されました。

今回認証されたのは、こと京都株式会社が生産する「こと九条ねぎ」、株式会社博農が生産する「やさい亭 辛味大根」と「博農 にんじん」、有限会社環境微生物研究所の「アスパラガス」の4品。食味審査には10名ほどの野菜ソムリエプロ等が参加、エントリーされたそれぞれの野菜を審査しました。食味評価は食味（甘味、酸味、うま味など）について点数化して評価し、設定された個々の項目についての評価と総合評価を行うものです。

歴史ある九条ねぎは伝統・安全性を重視した高品質な葱づくり技術を持ち、ほどよい辛味とバランスの良さが評価されました。辛味大根は依頼主である蕎麦店の薬味向けに作り始められたということもあり、抜群の辛味が、にんじんは果物を思わせる甘さが絶賛されました。アスパラガスは旨味、香り、バランス、食感で高いスコアを獲得。生産者がそれぞれの作物に込めた思いや特長がブランドとして形になりました。

* 青果物ブランド推進協議会：<https://www.seikabrand.com/>



日本青果物ブランド推進協議会
認証マーク

ブランド認証の手法について

生産者・出品者が掲げる特長をもとに、それぞれの青果物において審査基準を定め審査・認証を行います。審査は野菜ソムリエなどの生活者視点を持つスペシャリストと、生産者の両軸で構成される「ブランド認証委員会」が担い、当協議会内に置かれます。

認証委員会によって行われる審査内容を当協議会が最終的に吟味したうえで認証を行い、『日本青果物ブランド推進協議会認証マーク』が与えられます。生産者・出品者はPRや販売活動に役立てることができます。

一般社団法人 日本野菜ソムリエ協会について

- ・創立 2001年8月7日
- ・理事長 福井 栄治
- ・所在地 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル7F
- ・事業 野菜ソムリエの資格提供と育成 各種講座やコンテンツの企画開発・提供
- ・日本青果物ブランド推進協議会での当協会の役割

生活者の立場に立った資格を発行し、人材を育成・輩出している当協会の参加によって、青果物の魅力や価値を、生産者の視点だけではなく生活者の立場からも検討してまいります。様々な基準に基づく認証審査の中でも、「食味」分野を経験豊かな野菜ソムリエたちが担います。

■ 本件お問合せ先：日本野菜ソムリエ協会 広報

東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル7F TEL (03) 6278-8829 FAX (03) 3541-1337
URL : <https://www.vege-fru.com/> E-MAIL : koho@vege-fru.com